

## 「北尾山之神社祭礼山車」「吉川獅子屋形」の修復に合わせ 歴史講座を開催します

大府市では、令和5年3月7日に市指定有形民俗文化財に指定した「吉川獅子屋形（よしかわししやかた）」を後世に継承するため、吉川獅子屋形保存会が令和5年度から行う大規模修復に対して支援を行います。

「吉川獅子屋形」は、宮内町の吉川熊野神社に伝わるもので、天保7(1836)年に造られたとの記録があり、制作年代や作者の墨書も残る貴重なものです。このたび、昭和55年以来となる大規模修復が計画されています。

また、令和2年度から4年度にかけて市指定有形民俗文化財「北尾山之神社祭礼山車（きたおやまのかみしゃさいれいだし）」の大規模修復が完了し、これら2つの文化財の修復をきっかけに、祭りや山車・獅子屋形について学ぶ歴史講座を開催し、郷土への理解を深めてもらうことを期待しています。

### ■歴史講座「江戸から続く大府の祭り文化」の概要

日時／令和5年6月17日（土） 午後2時～午後3時30分

場所／大府市歴史民俗資料館 企画展示室2（桃山町五丁目180-1）

対象／一般

内容／各地の山車などの修復に携わった立川氏から大府市や知多地方に伝わる祭礼、「北尾山之神社祭礼山車」の修復の軌跡、大規模修復が始まる「吉川獅子屋形」の特徴、歴史的価値について解説します。

定員／80人(先着順)

料金／無料

申込／令和5年6月2日(金)から歴史民俗資料館窓口または電話にて申し込み

講師／立川芳郎尚富（たてかわよしろうなおとみ）氏

立川美術館・立川流彫刻研究所主宰

### ■吉川獅子屋形の概要

所在地／吉川熊野神社（宮内町四丁目235番地）

所有者／吉川獅子屋形保存会

高さ／約270センチメートル

修復開始時期／令和5年度

その他／文化庁文化芸術振興費補助金（補助率上限85%,850万円）、大府市指定文化財補助金（補助率50%,上限400万円）の活用した修繕を予定しています。

■参考資料 歴史講座「江戸から続く大府の祭り文化」チラシ

【問い合わせ先】

大府市歴史民俗資料館

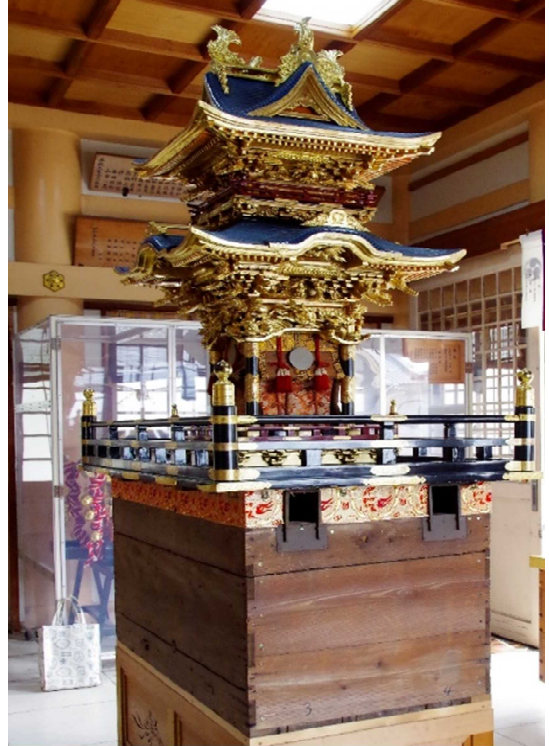
担当：水谷 理耶子（みずたに りやこ）内藤 尚美（ないとう なおみ）

電話：0562-48-1809 FAX：0562-44-0033 メール：rekimin@city.obu.lg.jp

# 江戸から続く大府の祭り文化



北尾力神車



吉川獅子屋形

江戸時代に造られた市指定有形民俗文化財「北尾山之神社祭礼山車(北尾力神車)」(令和2~4年度に修復実施)と「吉川獅子屋形」(令和5年度から修復予定)の修復に携わる立川氏を講師に、各祭礼や山車・屋形の特徴について紹介します。

- 日時 令和5年6月17日(土)午後2時~3時30分
- 場所 大府市歴史民俗資料館 企画展示室2
- 定員 一般80名(先着順)
- 料金 無料
- 講師 立川芳郎尚富(立川美術館・立川流彫刻研究所主宰)
- 申込方法 6月2日(金)から資料館窓口または電話にて申込み

問合せ先 大府市歴史民俗資料館

[住所]愛知県大府市桃山町五丁目 180-1

[電話]0562-48-1809 [開館時間]午前9時~午後6時

[休館日]毎週月曜日、5月26日(金)